

Takashi AKIYAMA Poster Museum Nagaoka

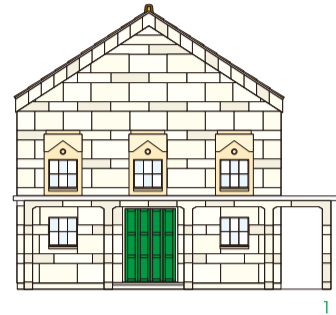
2009-4-1

APM news 001

秋山孝ポスター美術館 長岡

金庫扉と雁木のある美術館（旧北越銀行宮内支店）

歴史的建造物・秋山孝ポスター美術館長岡 修復中



2



3



4



5



6



7



8



9



10

火をくい止めた美術館「火の壁」と、中越地震を生き延びた美術館「地の壁」の名を持つ

新潟県長岡市は、いくつもの難儀を背負ってきた町です。それは、1868年(慶応4)の戊申の役、1945年(昭和20)第二次大戦において県内唯一焼夷弾投下による空襲被災を受け多くの人々がなくなり、また2004年(平成16)新潟県中越地震においても大きな災害を受けました。その都度、力強く立ち上がり生き抜いてきました。

長岡市には、復興にあたり大切にしてきたものに「未来に向けての教育」があります。それは人々に歴史を通して街の誇りを作り上げ、それを支えるのが 東山と信濃川からの美しい自然と恵みです。その結果小さな街にも関わらず博物館や美術館が多くあり、「豊かな美を感じる精神」を育んできました。デザイン都市長岡に、世界でも類のないポスターを中心とした瀟洒な美術館が生まれます。

フレンチトラスト(鉄骨造) 85年の歴史的建造物の美術館

本館は1925年(大正14)、豪雪地帯で活躍したフレンチトラスト(鉄骨造)を持つ、鉄筋コンクリート造の建造物で銀行として建築されました。

その歴史的建造物は、20年(大9)に長岡貯蓄銀行宮内支店として開設されたが、21年(大10)長岡商業銀行と改名し、25年(大14)に新築されました。29年(昭4)六十九銀行に合併し、42年(昭17)北越銀行宮内支店となり、さらに45年(昭20)第二次大戦空襲による火災にも遭遇し、その後、70年(昭45)に田上商店倉庫となりました。築後85年を迎えようとする大正時代の趣を残す歴史的建築物です。

「雪・山・川・味噌・醤油・酒・蔵」旧三国街道の宮内・摂田屋

長岡市に残された歴史的な香りのする街、旧三国街道に沿ってこの街ができた。旧三国街道を走る摂田屋は、江戸時代には天領に組み込まれ、殿様でも籠を降りて歩かれた。別名「殿様街道」の名前を持っている。史跡・名所があり、歴史的散策が楽しめる。摂田屋は蔵の生きた博物館の変遷を楽しめる。左官・河上伊吉の日本一美しいコテ絵の「機那サフラン酒」の蔵、ツタの絡まる「吉乃川(極上吉乃川)」の酒蔵、「長谷川酒造(初日正宗)」の酒蔵、「越のむらさき」の醤油蔵。

星野本店(ヤマホシサンの醤油)、手作り味噌の星六、河井継之助率いる長岡藩が北越戊辰戦争の始まりを告げた光福寺、絵雑誌「コドモノクニ」創刊に関わった童画家の川上四郎の誕生の地などを持つ街、宮内・摂田屋。

- 1: 秋山孝ポスター美術館長岡・入口(西側)美の壁
- 2: 秋山孝ポスター美術館長岡(南側)地の壁
- 3: ギャラリー完成予想図
- 4,8: 展示室・修復中
- 5: 展示室天井・修復中
- 6: 正面雁木および(西側)美の壁
- 7: 金庫扉(旧北越銀行)
- 9: 瓦葺替え
- 10: 左から高田清太郎、秋山孝、渡辺齊

秋山孝ポスター美術館長岡サポーターズ倶楽部 発行 2009年4月1日
 事務局・準備室 〒940-1105
 新潟県長岡市摂田屋5-6-22 (株式会社高田建築事務所内) TEL 0258-36-1230

秋山孝ポスター美術館長岡 〒940-1106新潟県長岡市宮内2-10-8